



令和6年度 兵庫県立大学 生涯学習公開講座

【株式投資に活かす決算書の読み方

-ここだけは押さえておきたいチェック・ポイント-

日 時： 令和6年10月19日（土）13:00~15:00

受講者数： 37名

会 場： 神戸商科キャンパス 教育棟 III C116・117号室

講 師： 国際商経学部 准教授 辻川 尚起

○テーマ・概要

この講座では、株式投資の際にも活用される企業の決算書について、その重要なチェック・ポイントを、基礎を中心に、初心者にもわかりやすく解説しました。具体的には、(1)決算書とは何か、(2)会計データと株価との関係、(3)決算書を使って企業の健康診断をする方法、の順で、身近な例を交えながら講義しました。

○内 容

今回は定員30名のところ早くから多くの申し込みをいただき、急遽定員を40名に拡張して申し込みを受付しました。当日は、(1)決算書とは何か では、「財務諸表」とは企業の財政状態や経営成績などを明らかにする計算書であり、そのうち貸借対照表はどこから資金を得て何に使ったかを示す書類、損益計算書はどのような活動からいくら稼いだのかを示す書類との定義が話されました。それを踏まえ、それぞれの書類のどこを見たらよいのかが示されました。(2)会計データと株価との関係 では、財務諸表分析は企業の基礎的価値を分析する「ファンダメンタル分析」とも言え、世界的に有名な投資家もこの方法を重視していること、さらに基礎の基礎ともいえるPBR等について解説されました。(3)決算書を使って企業の健康診断をする方法 では、安全性分析、収益性分析について解説されました。終始笑い声が絶えない和やかな雰囲気の中、多くの受講者の皆さんが熱心にメモを取るなど大変充実した講座となりました。(文責:生涯学習推進委員会)

